

# 渋滞対策

- ・H17選定箇所のフォローアップ
- ・高速道路無料化社会実験(3ヶ月後)

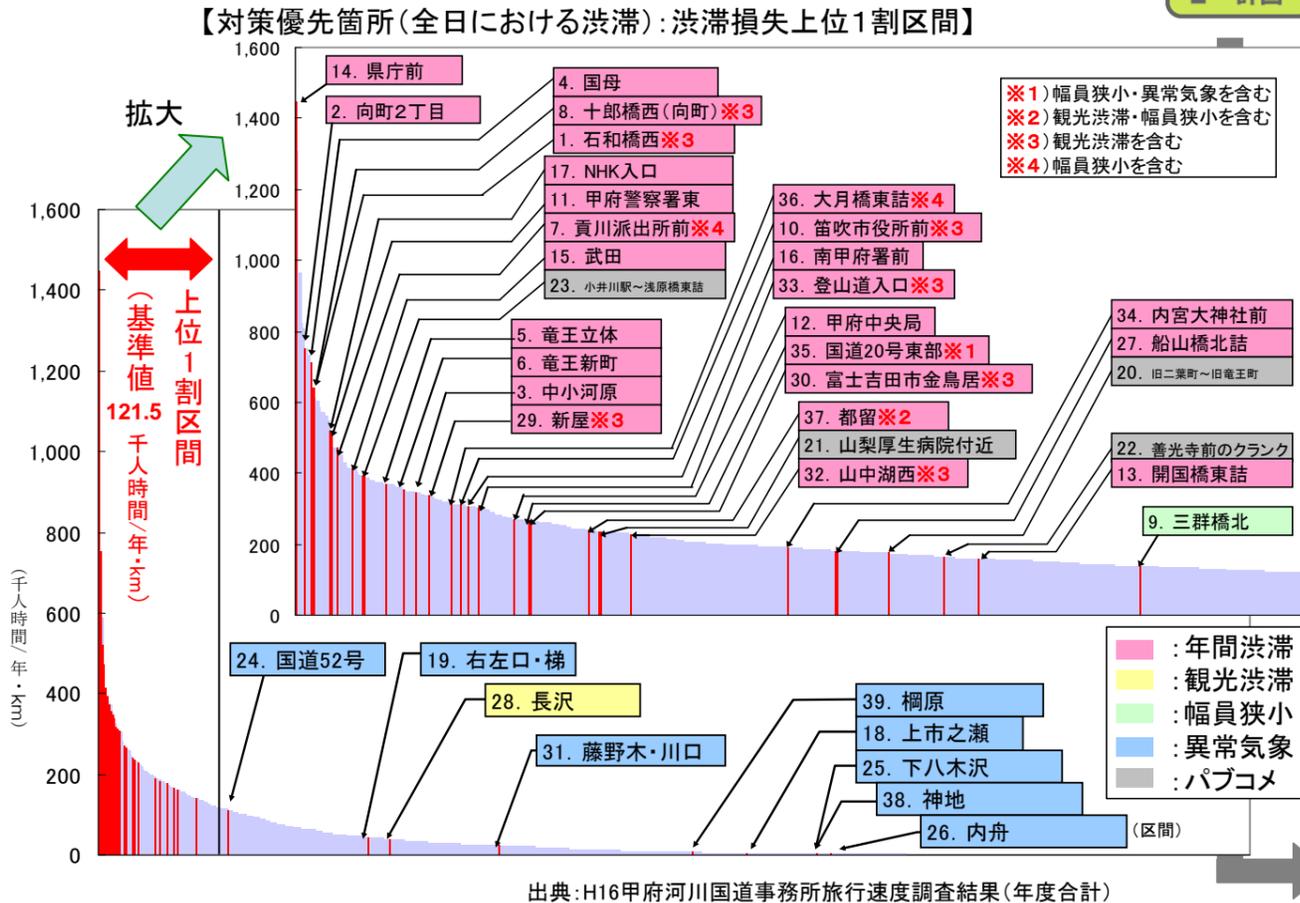
平成22年12月2日

国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所  
山梨県 県土整備部

# 道路交通円滑化対策優先箇所（39箇所）の取り組み

## Plan (計画)

対策優先箇所(39箇所)の抽出  
→県全体の渋滞の約5割が県道以上の道路約1割の区間で発生



## Action (反映)

評価結果の反映  
→対策完了箇所(一部完了を含む)がまだ4割と少ないことから、引き続き、H17選定箇所の対策を実施

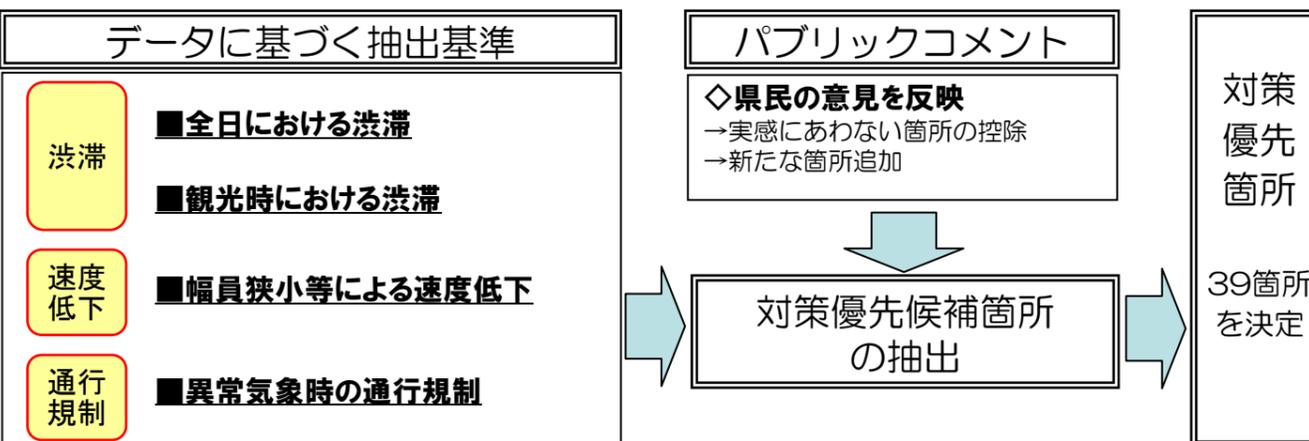


## Check (評価)

- 全日における渋滞
    - ・平日の旅行速度20km/hを上回っているか
    - ・年間の損失時間が抽出時の基準値を下回っているか
  - 観光時における渋滞
    - ・8月休日の旅行速度20km/hを上回っているか
    - ・8月休日の損失時間が抽出時の基準値を下回っているか
  - 幅員狭小等による速度低下
    - ・幅員狭小等が改善されたか
    - ・幅員狭小等による損失時間が抽出時の基準値を下回っているか
  - 異常気象時の通行規制
    - ・事前通行規制区間が解消されたか
    - ・通行規制による影響交通量が抽出時の基準値を下回っているか
  - 朝ピーク・夕ピーク時の平均旅行速度によるフォローアップ
    - ・H21民間プローブデータによる朝ピーク(7~9時台)・夕ピーク(16~18時台)の平均旅行速度について、各対策優先箇所と県平均を比較
- 今回実施

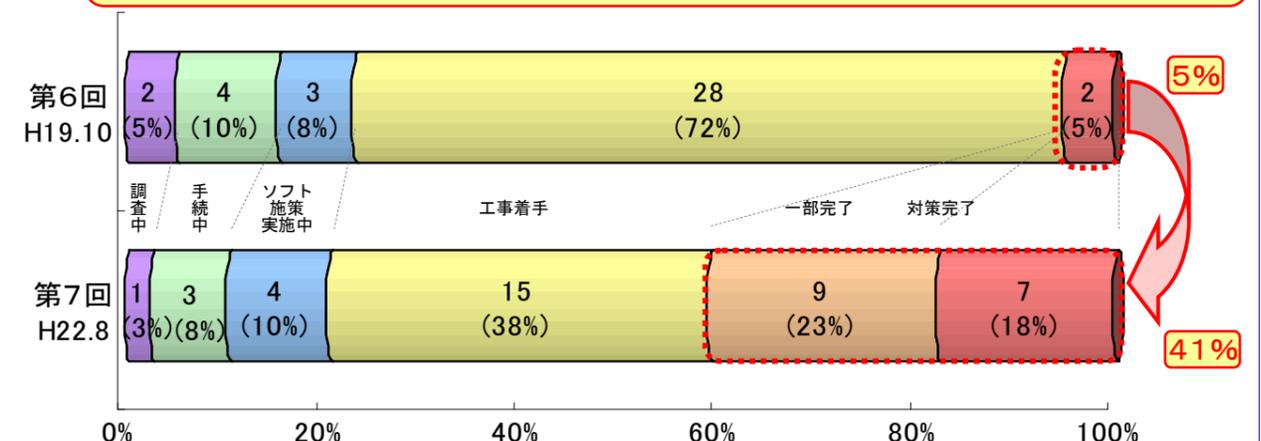


## H17対策優先箇所の選定



## Do (実施)

対策の実施状況の把握  
→対策完了箇所と一部完了箇所16箇所(約4割)(平成22年8月時点)



## 新たに取得可能となったデータについて

### 新たなデータを活用する背景と目的

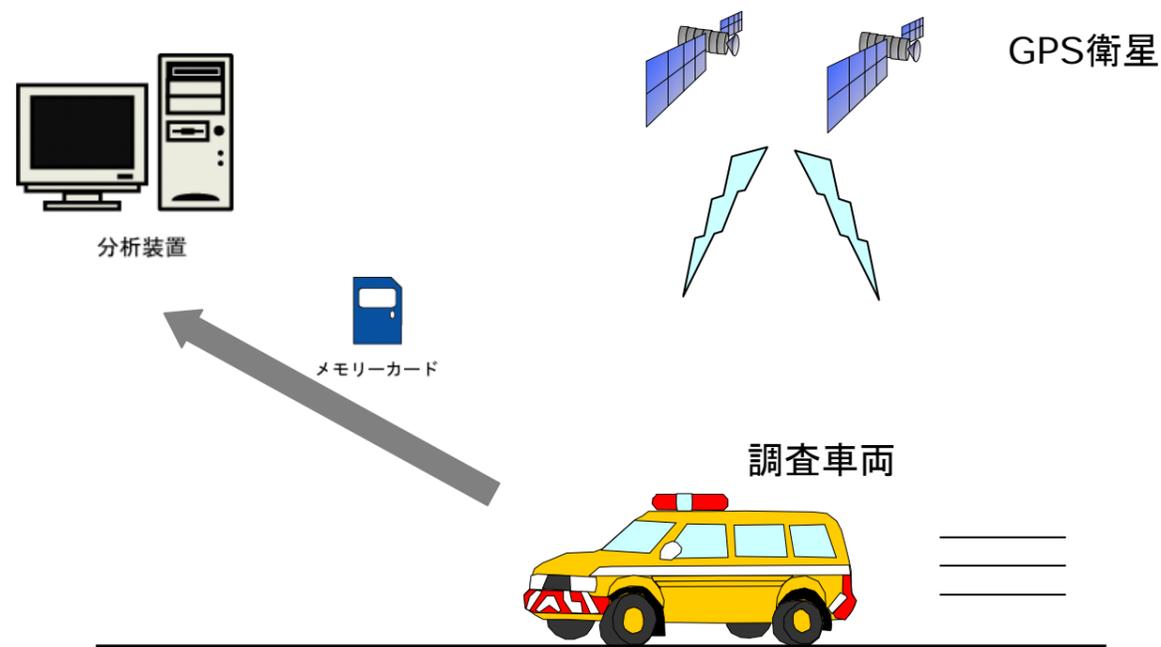
- 過年度まではプローブデータを収集し、そのデータをもとに本委員会やパブリックコメントを通して渋滞対策優先箇所を決定してまいりましたが、コストやデータ取得時期が限られることから、質的な限界がありました。
- 一方、ITS(高度道路情報システム)の普及・進展により、プローブカーシステム※による実走行時間データの収集などの新たな交通計測が実用化されるとともに、常時・高精度・大量の交通データが蓄積可能な時代になりました。
- このように、コスト縮減の観点やデータ収集状況の変化を踏まえ、道路管理者として、民間プローブデータなどの既存データを活用して交通状況の変化をフォローアップするとともに、前回選定した対策優先箇所の評価や今後新たに渋滞対策箇所を選定していくプロセスを構築することを目指しています。
- このような取り組みを道路管理者と一般の方々の間で共通の認識を持つことが今後の道路整備には重要であると考えています。

※実際の車をセンサー代わりに、旅行時間等の交通データを取得するシステム

### 従来の取得データ

#### ■プローブデータ

- ・毎年複数の特定日に対象路線を調査車両が時間帯ごとに走行して、旅行時間の交通データを取得

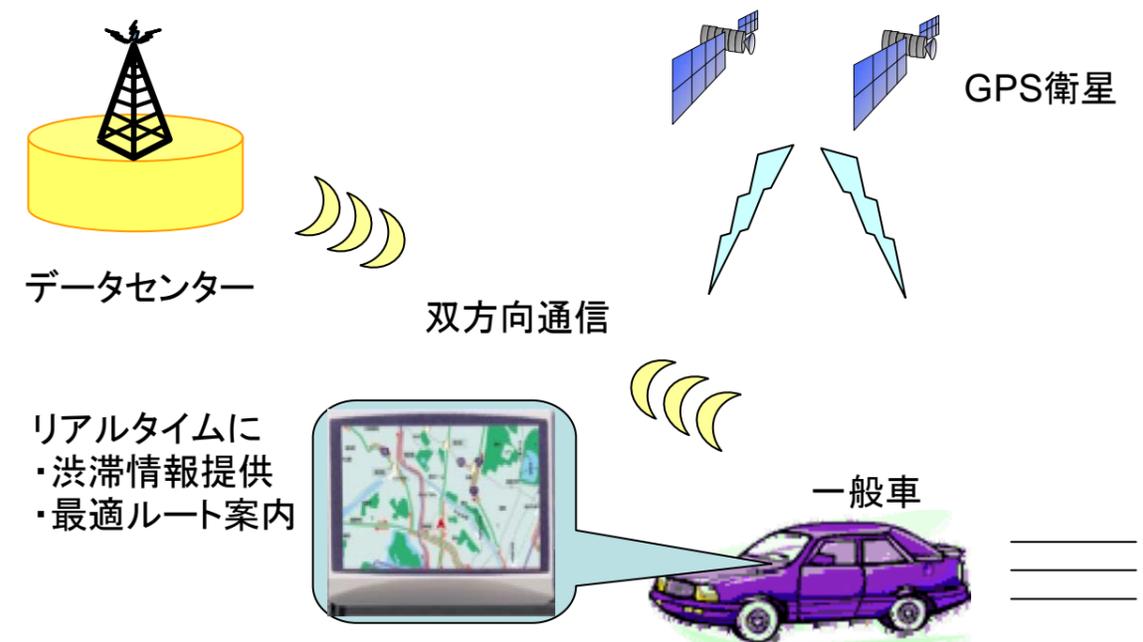


調査車両はGPSなどの測位計測機能で、定期的に走行位置と時刻を記録

### 新たな取得データ

#### ■民間プローブデータ

- ・実際の車をセンサー代わりに、365日24時間の旅行時間等の交通データを取得可能に

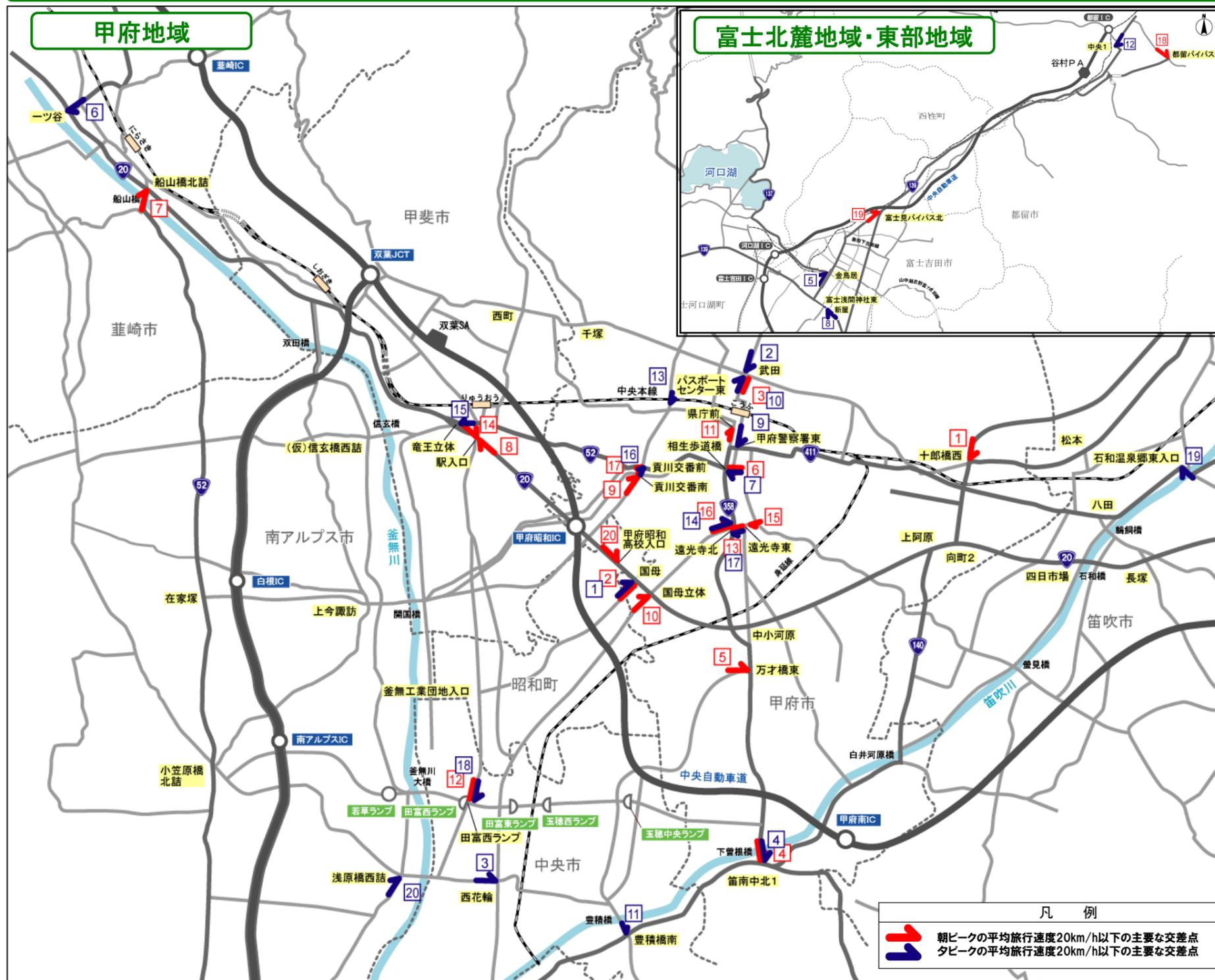


リアルタイムに  
・渋滞情報提供  
・最適ルート案内

## 最新の旅行速度による幹線道路の交通状況

●最新の旅行速度調査結果である平成21年度の民間プローブデータを用いて、山梨県内の幹線道路の「朝ピーク(7~9時台)の平均旅行速度および夕ピーク(16~18時台)の平均旅行速度」を整理し、平均旅行速度20km/h以下の主要な交差点※をそれぞれ抽出。  
→甲府市周辺に旅行速度の低い箇所が集中。

平成21年度 民間プローブデータによる朝ピークの旅行速度状況図



■朝ピーク(7~9時台)で平均旅行速度20km/h以下の主要な交差点

No.	交差点名	備考 No●:H17対策優先箇所 【No●】:上記箇所に接続する別な道路のケース
1	十郎橋西	【No.8 十郎橋西(向町)】
2	国母	No.4 国母
3	武田	No.15 武田
4	笛南中北1	
5	万才橋東	
6	相生歩道橋	
7	船山橋北詰	No.27 船山橋北詰
8	駅入口	No.5 竜王立体
9	貢川交番南	No.7 貢川派出所前
10	国母立体	【No.4 国母】
11	県庁前	No.14 県庁前
12	田富西ランプ	
13	遠光寺北	No.12 甲府中央局
14	竜王立体	No.5 竜王立体
15	遠光寺東	No.12 甲府中央局
16	遠光寺北	No.12 甲府中央局
17	貢川交番前	No.7 貢川派出所前
18	都留バイパス北	
19	富士見バイパス北	No.34 内宮大神社前
20	甲府昭和高校入口	

■夕ピーク(16~18時台)で平均旅行速度20km/h以下の主要な交差点

No.	交差点名	備考 No●:H17対策優先箇所 【No●】:上記箇所に接続する別な道路のケース
1	国母	No.4 国母
2	武田	No.15 武田
3	西花輪	No.23 小井川駅~浅原橋東詰
4	笛南中北1	
5	金鳥居	【No.30 富士吉田市金鳥居】
6	一ツ谷	【No.27 船山橋北詰】
7	相生歩道橋	
8	新屋	【No.29 新屋】
9	甲府警察署東	No.11 甲府警察署東
10	武田	No.15 武田
11	豊積橋南	
12	中央1	No.37 都留
13	パスポートセンター東	
14	遠光寺北	No.12 甲府中央局
15	竜王立体	No.6 竜王新町
16	貢川交番前	No.7 貢川派出所前
17	遠光寺北	No.12 甲府中央局
18	田富西ランプ	
19	石和温泉郷東入口	
20	浅原橋西詰	No.23 小井川駅~浅原橋東詰

※交差点の渋滞に着目し、朝夕ピーク時の平均旅行速度20km/h以下で民間プローブデータの調査単位区間延長が50m以上の区間を対象

## 道路交通円滑化対策優先箇所（39箇所）全体のフォローアップ（No.1～No.22）

- 対策の実施状況とH21民間プローブデータを用いた朝タピーク時の平均旅行速度を整理。
- 何らかの対策が完了または部分供用した箇所のうち、1.石和橋西(朝上)、9.三群橋北(朝上)、13.開国橋東詰(朝夕下)、19.右左口・梯(朝夕上下)、20.旧双葉町～旧竜王町(朝上、夕下)、21.山梨厚生病院付近(朝夕上下)で県平均以上となっている。

No	箇所名	対策内容	対策実施状況				朝ピーク(7～9時台)平均旅行速度			夕ピーク(16～18時台)平均旅行速度		
			調査中	手続中	工事着手	対策完了	上り	下り	20km/h以下の主要な交差点	上り	下り	20km/h以下の主要な交差点
1	石和橋西	局所	石和橋西交差点改良工事				39	28		31	25	
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
2	向町2丁目	局所	-				30	22		24	24	
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
3	中小河原	局所	国道20号中小河原交差点改良				22	27		23	21	
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
		広域	新山梨環状道路【南部区間】									
4	国母	局所	国母交差点改良工事				18	24	国母	16	22	国母
		局所	市道錆物団地内線改良工事									
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
5	竜王立体	局所	竜王拡幅				27	31	駅入口	29	28	
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
6	竜王新町	局所	国道52号拡幅(調査)竜王駅前交差点改良				23	16		20	10	竜王立体(国道52号)
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
7	貢川派出所前	局所	上石田改良				17	19	貢川交番南 貢川交番前	18	21	貢川交番前
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
8	十郎橋西(向町)	局所	城東Ⅱ期バイパス工事				25	20	十郎橋西(西関東連絡 道路)	21	19	
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
9	三群橋北	局所	国道140号横川橋改良工事				44	12		32	24	
		広域	新山梨環状道路【南部区間】									
		広域	新山梨環状道路【東部区間】									
10	笛吹市役所前	局所	石和市部通り線				28	28		24	26	
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
11	甲府警察署東	局所	-				18	12		16	11	甲府警察署東
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
12	甲府中央局	局所	遠光寺交差点(調査中)				15	20	遠光寺北 遠光寺東	16	16	遠光寺北
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
13	開国橋東詰	局所	田富町敷島線釜無工区街路工事				14	51		14	50	
		広域	新山梨環状道路【南部区間】									
		広域	新山梨環状道路【東部区間】									
14	県庁前	局所	路上駐車対策				19	18	県庁前	14	14	
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
15	武田	局所	愛宕町下条線荒川渡河工区街路工事				25	24	武田	26	18	武田
		局所	愛宕町下条線富士見工区街路工事									
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
16	南甲府署前	局所	国道20号中小河原交差点改良(調査中)				13	15		12	16	
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
17	NHK入口	局所	愛宕町下条線荒川渡河工区街路工事				25	20		20	23	
		局所	愛宕町下条線富士見工区街路工事									
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
18	上市之瀬	局所	調査中				データ未取得	データ未取得		データ未取得	データ未取得	
		広域	-									
19	右左口・梯	局所	甲府市梯町災害防除工事				48	50		49	48	
		広域	甲府市古閑町～右左口付加車線工事									
20	旧双葉町～旧竜王町	局所	竜王拡幅				37	32		18	36	
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									
21	山梨厚生病院付近	局所	病院入口交差点改良工事				40	37		33	35	
		広域	西関東連絡道路									
22	善光寺前のクランク	局所	城東Ⅱ期バイパス工事				24	18		21	21	
		広域	新山梨環状道路【北部区間】、【東部区間】									

### 凡例

県平均以上の旅行速度

朝ピーク県平均：34km/h  
 夕ピーク県平均：33km/h

※20km/h以下の主要な交差点のうち、斜体文字はH17対策優先箇所に接続する別な道路のケース

データ出典  
 H21民間プローブデータ

## 道路交通円滑化対策優先箇所（39箇所）全体のフォローアップ（No.23～No.39）

- 対策の実施状況とH21民間プローブデータを用いた朝タピーク時の平均旅行速度を整理。
- 何らかの対策が完了または部分供用した箇所のうち、24.国道52号峡南（朝夕 上下）、26.内舟（朝夕 上下）、27.船山橋北詰（朝 上）、28.長沢（朝夕 上下）、39.桐原（朝夕 上下）で県平均以上となっている。

No	箇所名	対策内容	対策実施状況				朝ピーク(7～9時台)平均旅行速度			タピーク(16～18時台)平均旅行速度			
			調査中	手続中	工事着手	対策完了	上り	下り	20km/h以下の主要な交差点	上り	下り	20km/h以下の主要な交差点	
23	小井川駅～浅原橋東詰	局所	浅原橋架替、道路改良工事	→				32	27		29	15	西花輪 浅原橋西詰
		広域	新山梨環状道路【南部区間】 新山梨環状道路【東部区間】	→									
24	国道52号峡南	局所	国道52号防災	「切久保」「相又」事前通行規制区間解除				47	49		47	49	
		広域	中部横断自動車道(富沢～六郷)	→									
25	下八木沢	局所	-	→				59	42		33	49	
		広域	中部横断自動車道(富沢～六郷)	→									
26	内舟	局所	国道52号防災	「切久保」「相又」事前通行規制区間解除				55	56		53	56	
		広域	中部横断自動車道(富沢～六郷)	→									
27	船山橋北詰	局所	国道20号一ツ谷交差点改良	→				36	20	船山橋北詰	25	22	一ツ谷(国道141号)
		局所	武田橋改良工事	→ 工事完了 H20.8									
		局所	甲西道路	→ 工事完了 H19									
		局所	船山橋北詰交差点改良	→ 短期対策H22完									
広域	-	→											
28	長沢	局所	北杜市高根町念場原外登坂車線工事	→ 登坂車線工事 工事完了 H21				53	52		52	52	
		広域	長沢交差点改良 中部横断自動車道(北部区間)	→									
29	新屋	局所	国道138号拡幅(調査)	→				26	25		20	24	新屋
		広域	夏期路上工事抑制	→ ソフト施策実施中									
30	富士吉田市金鳥居	局所	吉田河口湖バイパス工事	→				28	27	金鳥居(国道139号)	24	23	
		局所	富士河口湖町船津交差点改良工事	→ 工事完了 H21									
		局所	富士吉田市松山道路改良工事	→ 工事完了 H21.7									
		局所	中央通り線街路工事	→									
広域	夏期路上工事抑制	→ ソフト施策実施中											
31	藤野木・河口	局所	河口Ⅱ期バイパス工事	→				47	51		48	52	
		広域	吉田河口湖バイパス工事 夏期路上工事抑制	→ ソフト施策実施中									
32	山中湖西	局所	山中湖西交差点改良(調査中)	→				44	38		40	35	
		広域	夏期路上工事抑制	→ ソフト施策実施中									
33	登山道入口	局所	調査中	→				62	51		55	46	
		広域	夏期路上工事抑制	→ ソフト施策実施中									
34	内宮大神社前	局所	国道139号寿団地交差点左折車線設置(調査中)	→				22	30	富士見バイパス北	21	26	
		局所	富士吉田西桂線道路改良工事	→									
		広域	夏期路上工事抑制	→ ソフト施策実施中									
35	国道20号東部	局所	初鹿野防災	→				39	36		39	38	
		広域	綱の上防災	→									
36	大月橋東詰	局所	初鹿野防災	→				31	28		27	23	
		局所	綱の上防災	→									
		広域	大月バイパス	→ 部分供用H19.10(1工区全線)									
37	都留	局所	都留インター線道路改良工事	→				30	25		24	26	中央1
		広域	都留バイパス	→ 部分供用予定H22									
38	神地	局所	都留市大野地内災害防除工事	→				31	28		33	25	
		広域	-	→									
39	桐原	局所	上野原市尾続道路改良工事	→ 工事完了 H18				48	46		50	46	
		広域	上野原市桐原災害防除工事	→									

### 凡例

県平均以上の旅行速度

朝ピーク県平均：34km/h  
 タピーク県平均：33km/h

※20km/h以下の主要な交差点のうち、斜体文字はH17対策優先箇所に接続する別な道路のケース

データ出典  
 H21民間プローブデータ

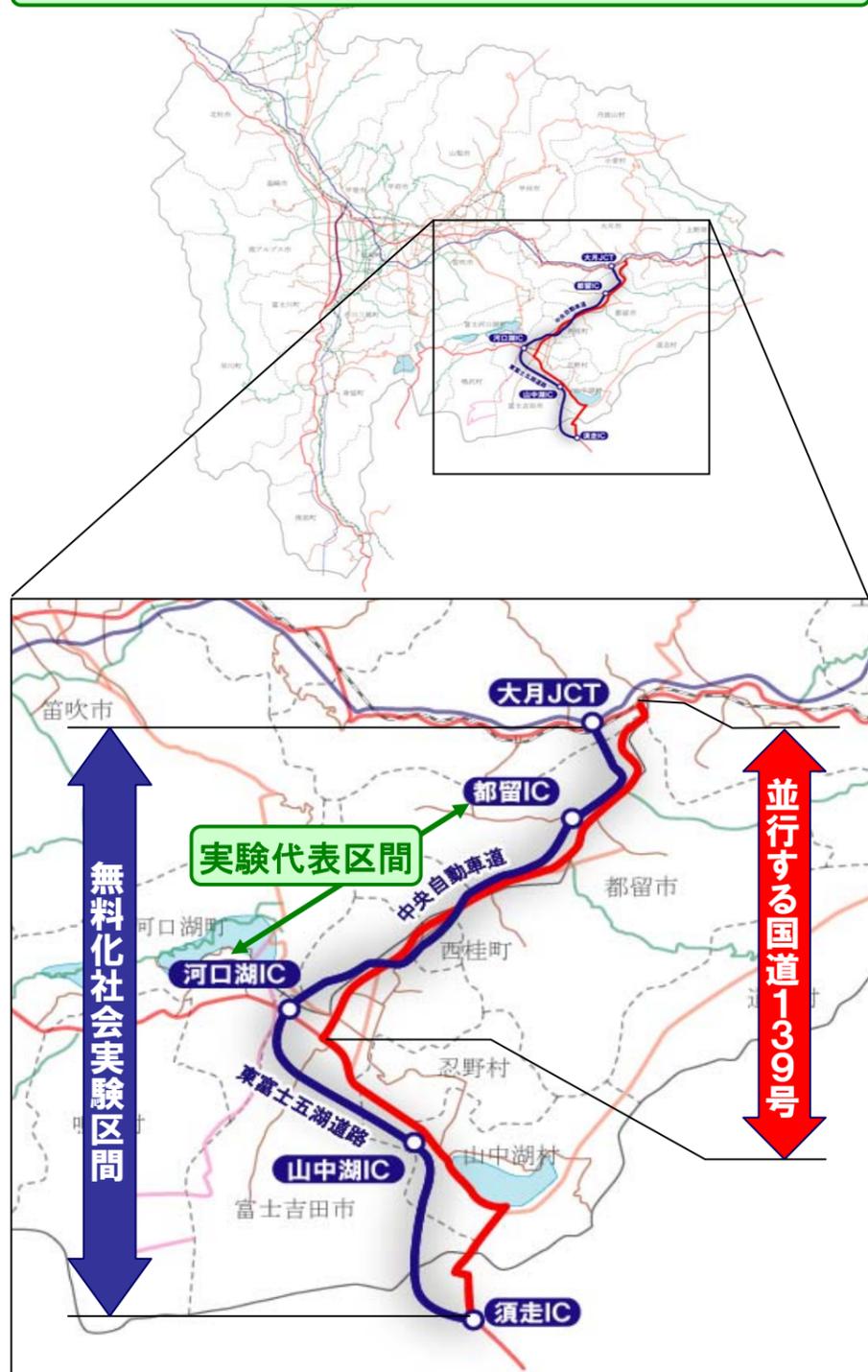
平成22年度 高速道路無料化社会実験 [3ヵ月] : 道路交通の状況

(1) 中央自動車道(東富士五湖道路含む)及び並行する国道139号の交通量の変化(実験代表区間:都留～河口湖)

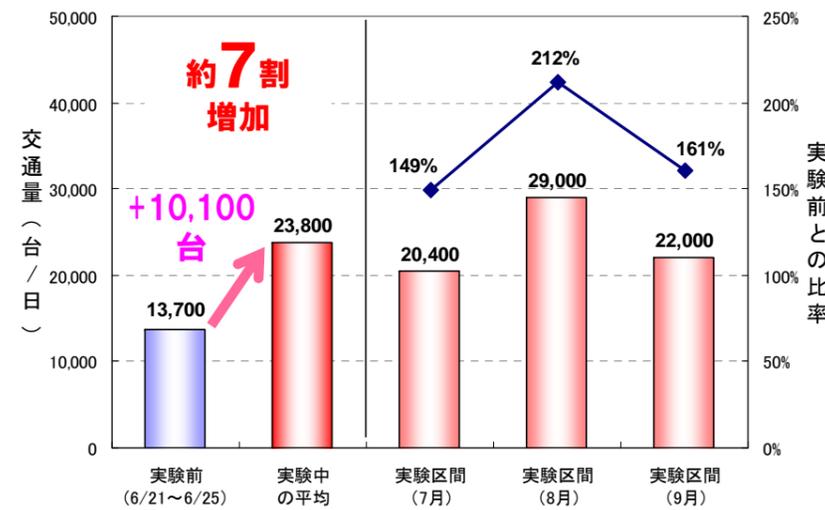
- ・平日の高速道路実験代表区間は、実験前に比べ実験中の交通量は約7割増加。並行する一般道路は約5%減少。
- ・休日の高速道路実験代表区間は、実験前に比べ実験中の交通量は約6割増加。並行する一般道路は約1割減少。

位置図

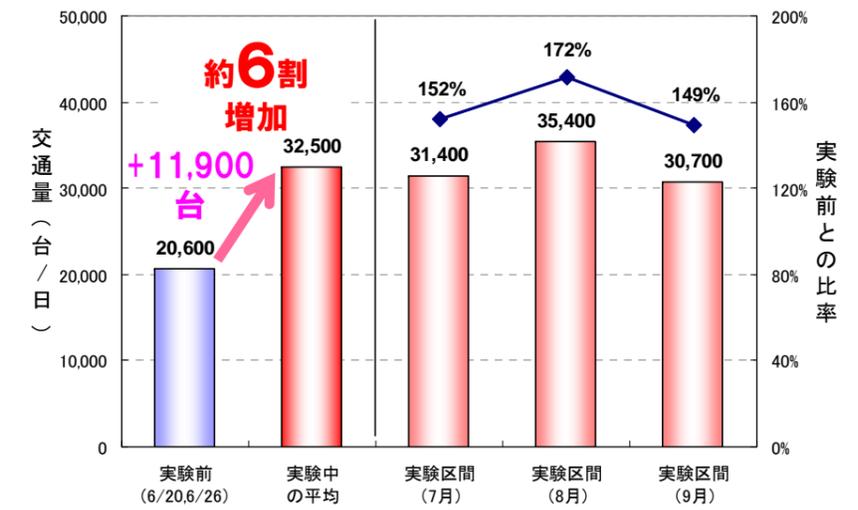
中央自動車道(東富士五湖道路含む) (実験代表区間:都留～河口湖)



【平日】

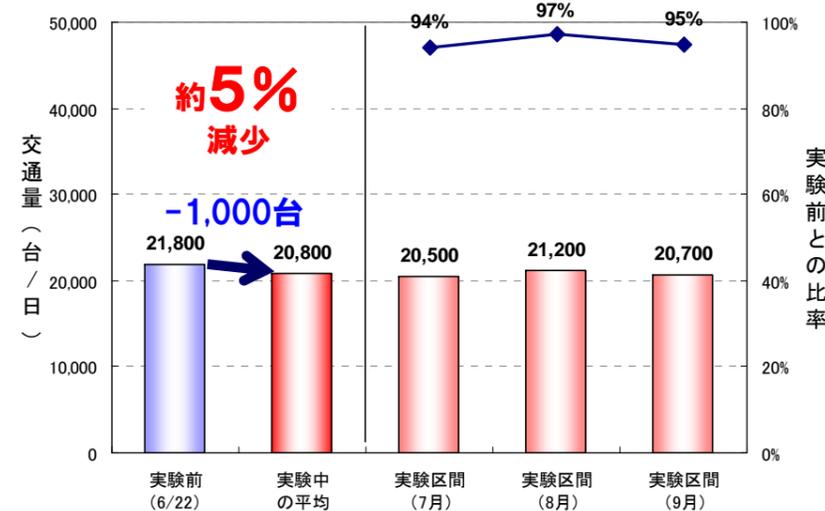


【休日】

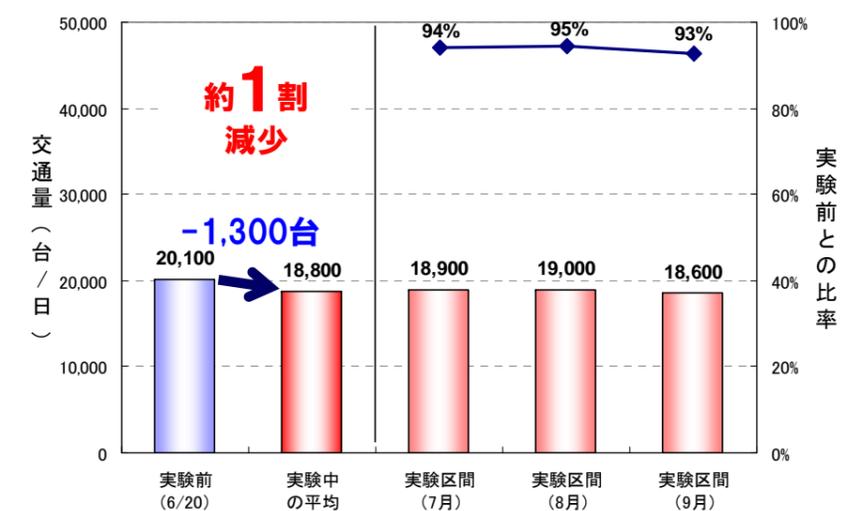


並行する一般道路 (国道139号)

【平日】



【休日】

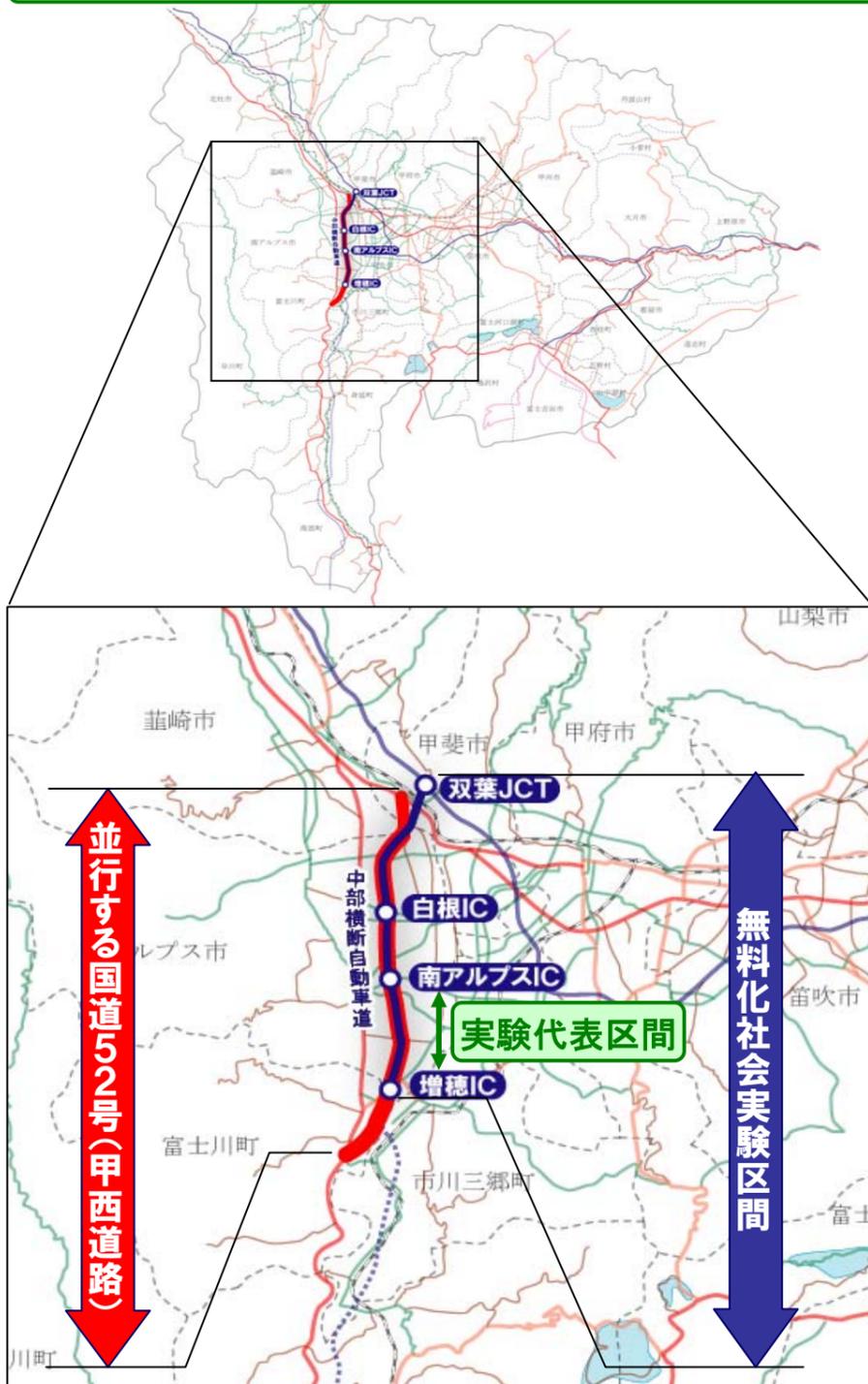


平成22年度 高速道路無料化社会実験 [3ヵ月] : 道路交通の状況

(2) 中部横断自動車道及び並行する国道52号(甲西道路)の交通量の変化(実験代表区間: 増穂～南アルプス)

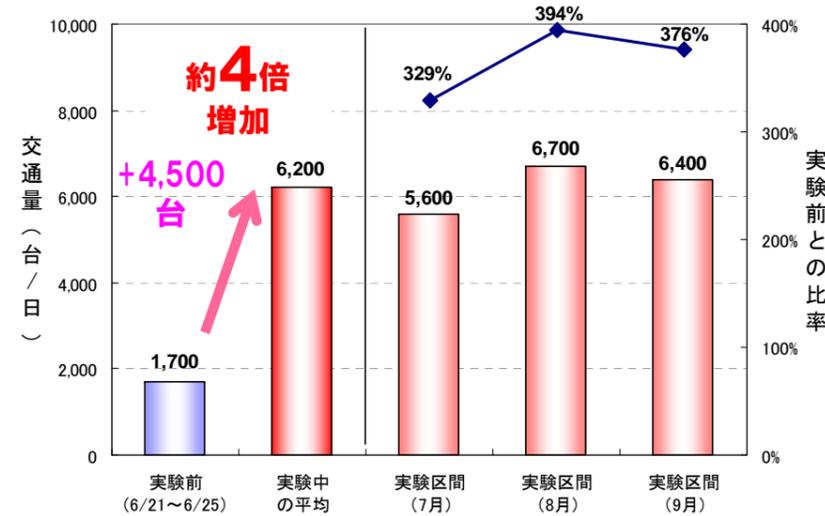
- ・平日の高速道路実験代表区間は、実験前に比べ実験中の交通量は約4倍増加。並行する一般道路は約1割減少。
- ・休日の高速道路実験代表区間は、実験前に比べ実験中の交通量は約3倍増加。並行する一般道路は約2割減少。

位置図

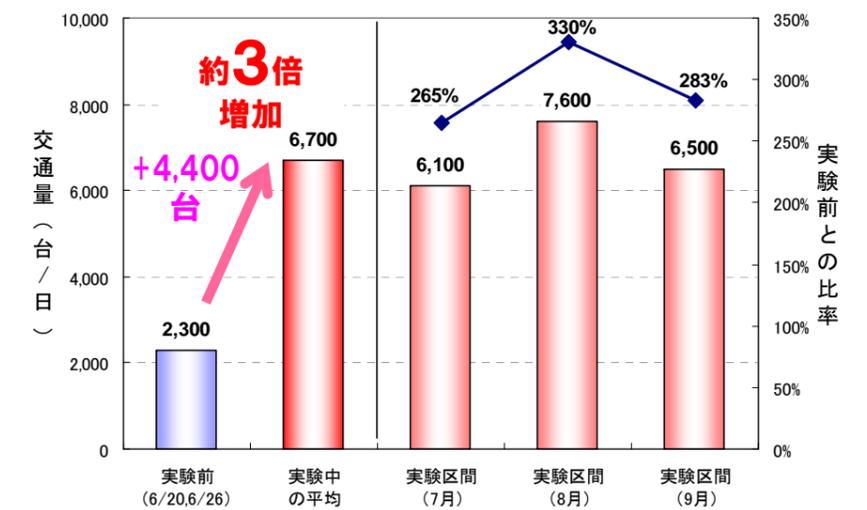


中部横断自動車道 (実験代表区間: 増穂～南アルプス)

【平日】

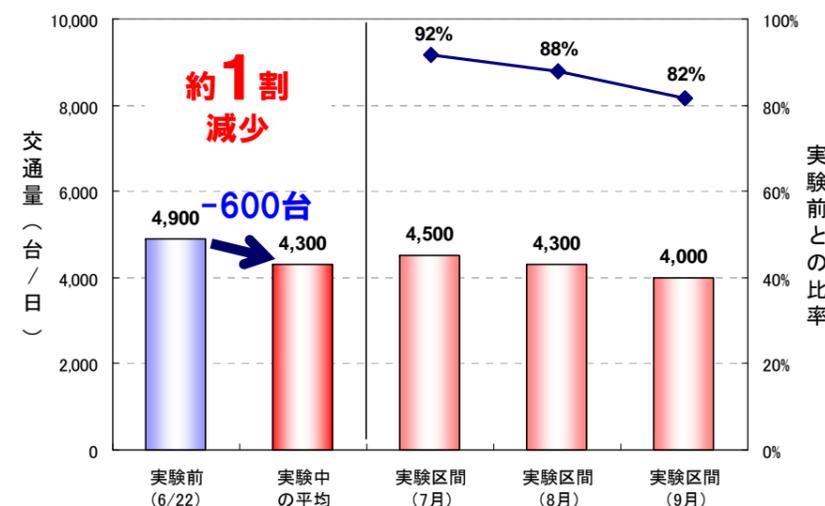


【休日】

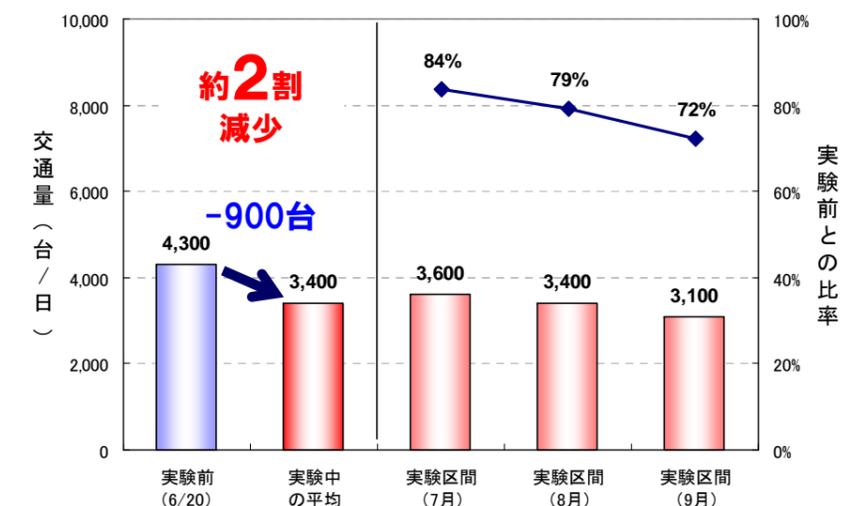


並行する一般道路 (国道52号(甲西道路))

【平日】



【休日】



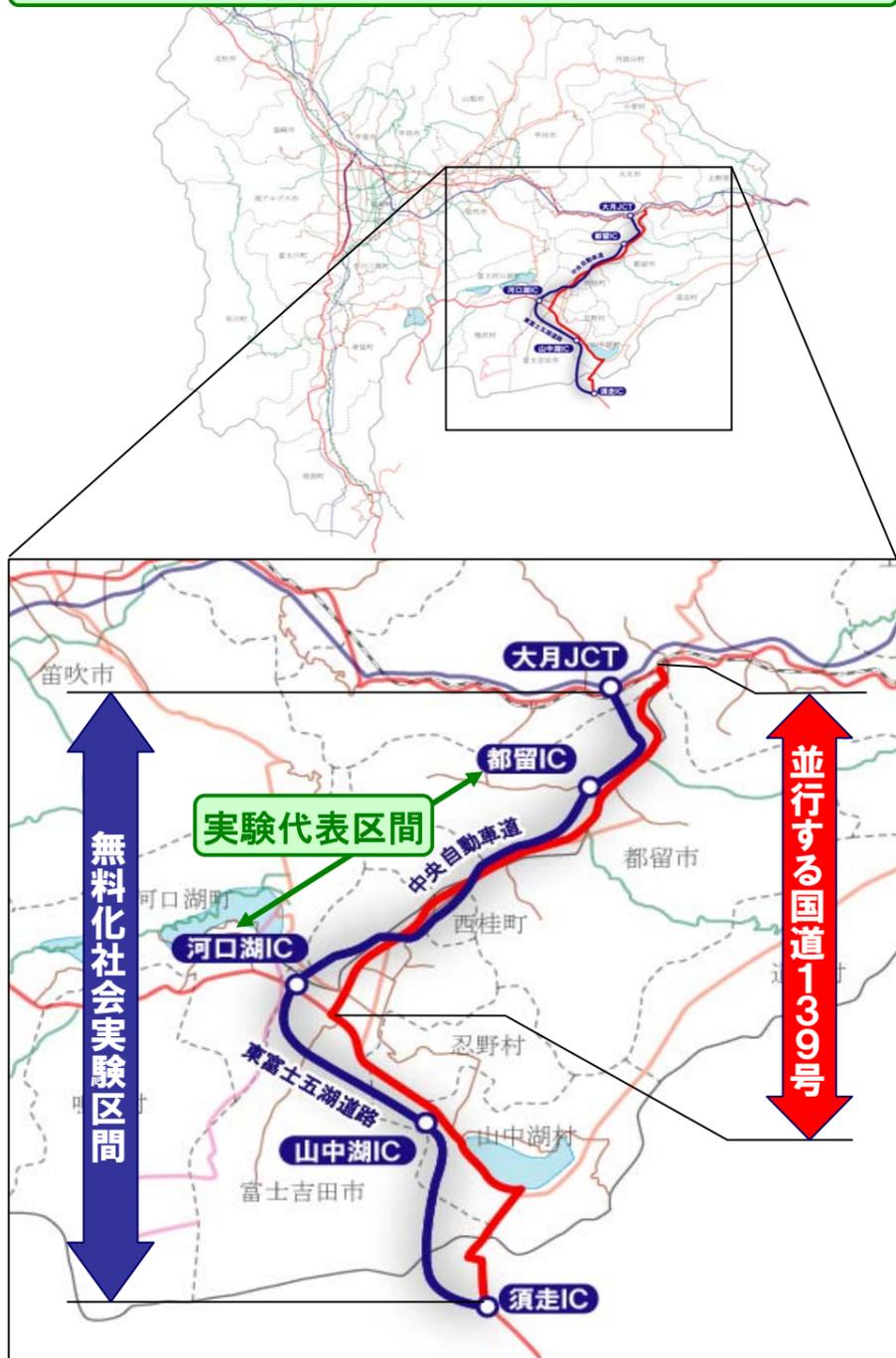
平成22年度 高速道路無料化社会実験 [3ヵ月] : 高速道路実験区間の渋滞状況

中央自動車道(東富士五湖道路含む)および中部横断自動車道の渋滞の変化

- 中央自動車道(東富士五湖道路含む)の実験区間の渋滞は、平日は66日間で10日間発生。休日は29日間で20日間発生。並行する一般道路(国道139号)では、混雑時間が最大約4割減少している。
- 中部横断自動車道の実験区間の渋滞は、平日は発生していない。休日は1日だけ増穂IC出口で発生。並行する一般道路(国道52号【甲西道路】)では混雑は発生していない。

中央自動車道(東富士五湖道路含む)の位置図

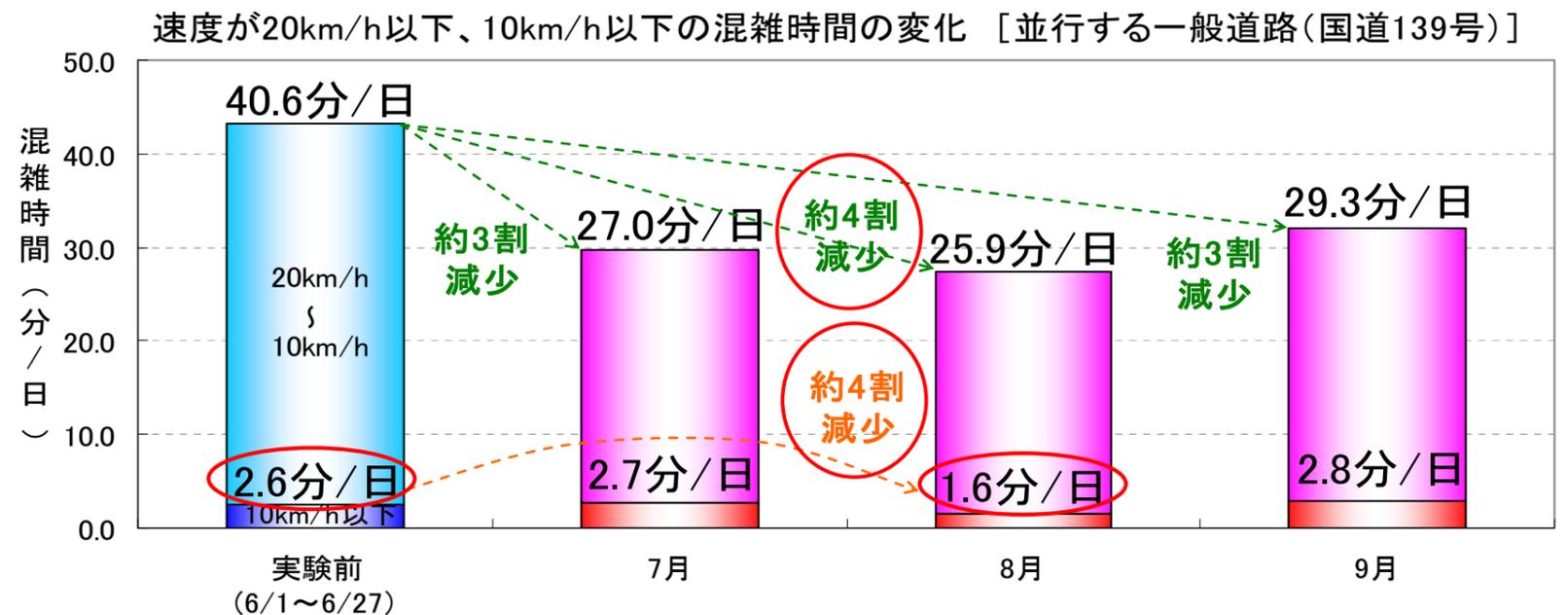
中央自動車道(東富士五湖道路含む)(実験区間:大月JCT~須走)の渋滞状況



区間名	実験期間	渋滞発生日数※	主な渋滞要因	主な渋滞箇所
中央自動車道 (東富士五湖道路含む) 大月JCT~須走	【平日】 6/28~9/30 (66日間)	<b>10日</b> 66日中	高速 (分合流・車線減少)	籠坂トンネル
	【休日】 7/3~9/26 (29日間)	<b>20日</b> 29日中	一般道 (端末部交差点)	須走IC出口

※高速道路では40km/h以下、1km以上を渋滞として整理し、事故、規制のみによる渋滞は除く  
渋滞発生箇所が複数ある場合は渋滞回数が多い箇所、回数が同じ場合は渋滞延長が長い箇所をその日の代表渋滞箇所とし、日数のもっとも多いものを記載

並行する一般道路(国道139号)では、混雑時間が最大約4割減少



※高速道路交通量を測定している代表断面に並行している区間のみを抽出